INS メイト FT80bt を FT80bt アダプタでの接続にて Windows Vista®のパソコンでご使用になるお客様へ

2009 年 8 月

＜ご案内＞

このたびは、INS メイト FT80bt をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本紙は、Windows Vista®のパソコンで、INS メイト FT80bt をご利用になる場合においての設定方法を説明しています。

【著作権者】　NTT 東日本／NTT 西日本
【対象ユーザー】　INS メイトFT80bt をWindows Vista®のパソコンでご使用になるお客様
【転載条件】　転載禁止

《お知らせ》
Windows Vista®のパソコンで本商品をお使いになる方は、本商品のWindows Vista®専用ドライバをあらかじめ以下のNTT 東日本／NTT 西日本ホームページからダウンロードしておいてください。

NTT 東日本　http://www.ntt-east.co.jp/ced/support/
NTT 西日本　http://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/index.html

本商品は、Windows Vista® Home Basic およびWindows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business、Windows Vista® Ultimate の各日本語版の32 ビット（x86）版に対応しています。Windows Vista is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

もくじ

1. Windows Vista®がプレインストールされたパソコンでご利用の場合

1.1 お使いになる前に

Windows Vista®のパソコンで本商品をご使用になる場合には、下記の手順で設定を行ってください。

お使いのパソコンによっては、Windows Vista®で表示される画面が、下記で説明している画面と異なることがあります。

◆作業手順◆

① FT80btアダプタのインストールをする。

② インターネット接続の設定を行う。

1.2 FT80bt アダプタのインストール

《ご注意》
Windows Vista®をご利用の際、ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。



上記画面は、ユーザーアカウント制御画面の一例です。

◆FT80bt アダプタの手動インストール◆

本商品をFT80btアダプタを使用して接続する場合は、「FT80bt Adapter」をCOMポートへインストールします。

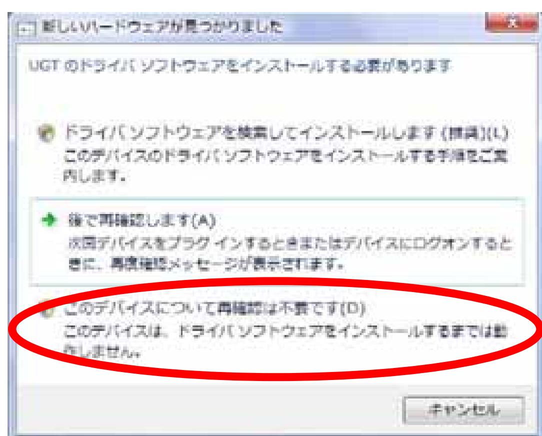
1. Windows Vista®を起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

2. パソコンのUSB ポートとFT80btアダプタを接続する。

「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されます。

3. [このデバイスについて再確認は不要です]をクリックする。



4. Windowsの[スタート]ボタン→[コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

5. [システムとメンテナンス]をクリックする。

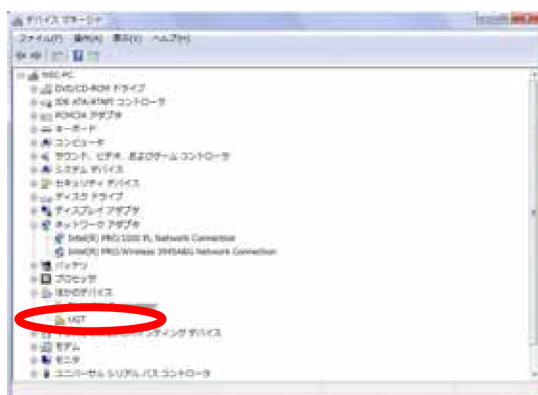
《ご注意》

クラシック表示になっている場合は、[コントロールパネルホーム]をクリックし、表示形式を切り替えてください。

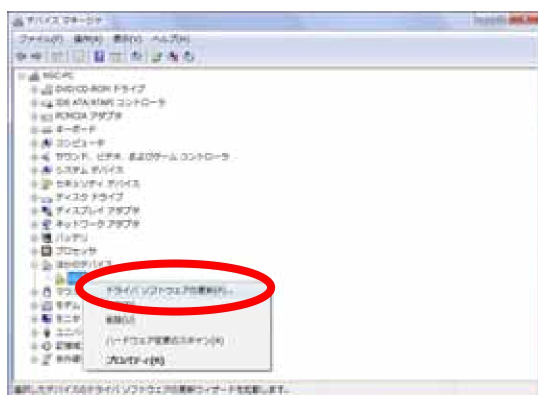
6. [システム]をクリックする。

7. [デバイスマネージャ]をクリックする。

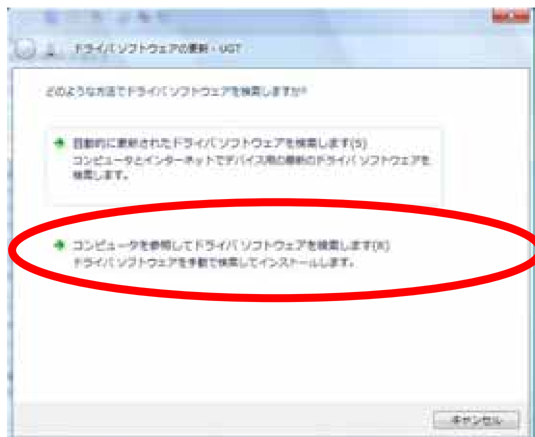
8. 「ほかのデバイス」の下に、「UGT」が表示されていることを確認する。



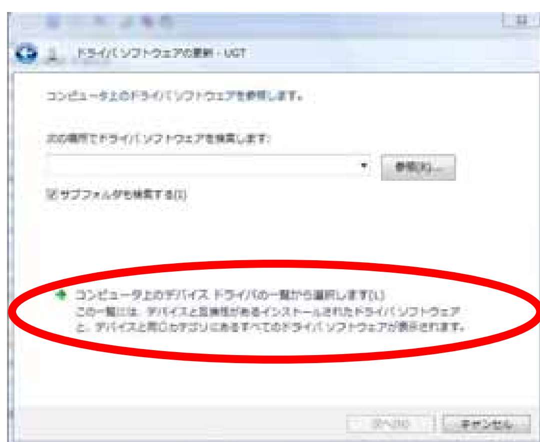
9. 「UGT」にマウスカーソルをあて、マウスの右ボタンで[ドライバソフトウェアの更新]をクリックする。



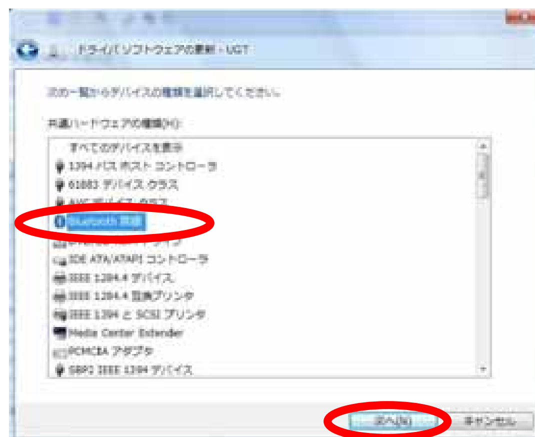
10. [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します]をクリックする。



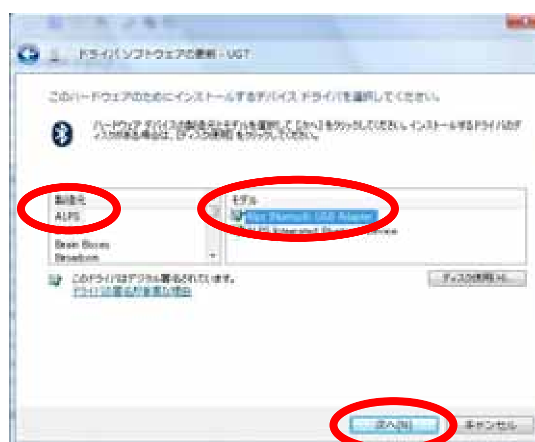
11. [コンピュータ上のデバイスドライバの一覧から選択します]をクリックする。



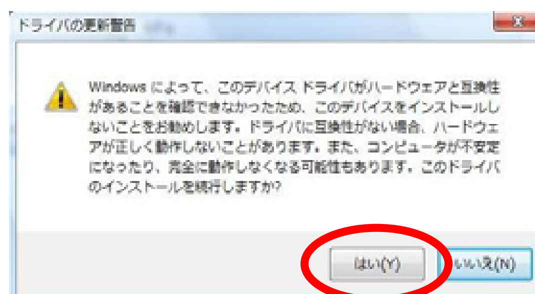
12. 「Bluetooth無線」を選択し、[次へ]をクリックする。



13. 製造元が「ALPS」，モデルが「Alps Bluetooth USB Adapter」を選択し、[次へ]をクリックする。



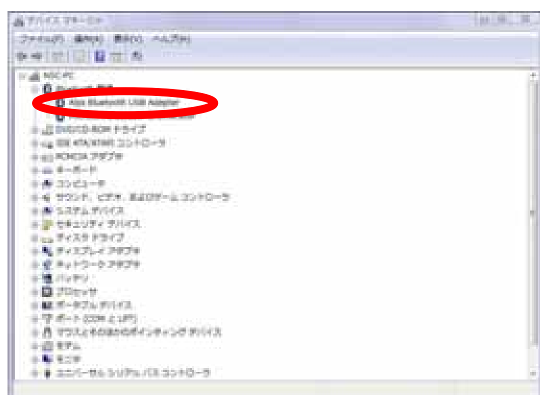
14. [はい]をクリックする。



15．[閉じる]をクリックする。



16．デバイスマネージャの「Bluetooth 無線」の下に[Alps Bluetooth USB Adapter]が存在していることを確認する。



17．FT80bt 本体に接続されている電話機のハンドセットを取り上げ、[＊＊７]を押す。

```
BT トウロク
```

18．暗証番号を押す。

暗証番号は「＊＊＊＊」と表示されます。

```
BT トウロク
＊＊＊＊
```

19．[＃]を押す。

登録済みのパスキーが表示されます。

```
BT トウロク N01
0020C100AECC
```

20．[＊＃]を押す。

```
BT トウロク N01
オールクリアシマシタ
```

21．ハンドセットを置く。

22．ハンドセットを取り上げ、[＊＊７]を押す。

```
BT トウロク
```

23．暗証番号を押す。

暗証番号は「＊＊＊＊」と表示されます。

```
BT トウロク
＊＊＊＊
```

24．[＃]を押す。

```
BT トウロク N01
ミトウロク
```

25．[＊]を押す。

```
BT トウロク N01
```

26．パスキー（最大１０桁）を押す。

０～９の任意の数字を入力します。

```
BT トウロク N01
1234567890
```

27．[＃]を押す。

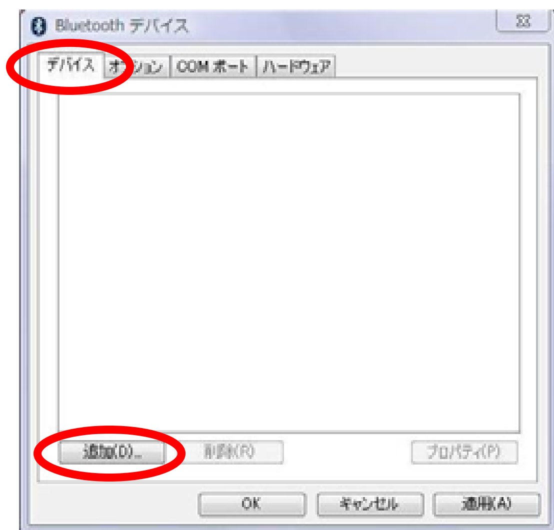
```
BT トウロク N01
トウロクチュウ
```

28. Windows の[スタート]ボタン→[コントロールパネル]→[クラシック表示]の順にクリックする。

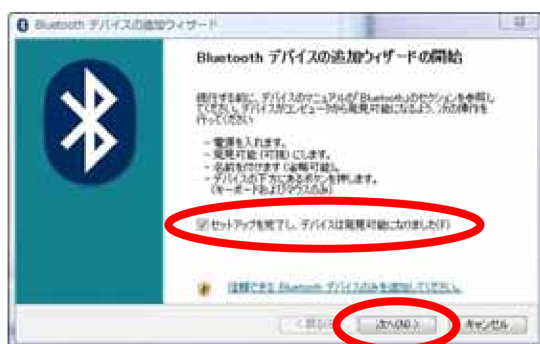
　コントロールパネルが表示されます。

29.「Bluetooth デバイス」をダブルクリックする。

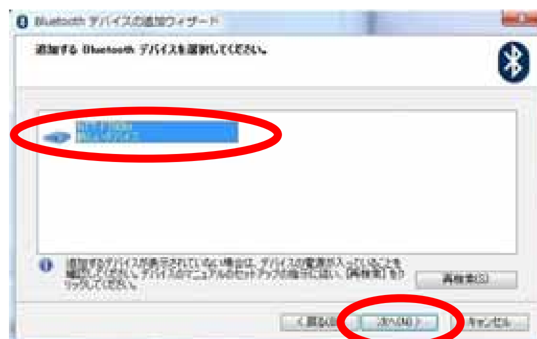
30. [デバイス]タブの[追加]をクリックする。



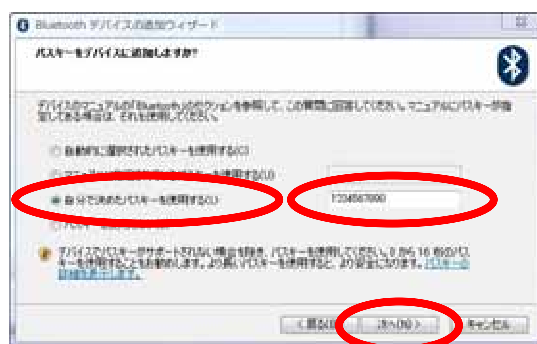
31. [セットアップを完了し、デバイス発見可能になりました]をチェックし、[次へ]をクリックする。



32. 「NTT FT80bt」を選択し、[次へ]をクリックする。



33. [自分で決めたパスキーを使用する]を選択し、P.6 手順 26 で FT80bt 本体に設定したパスキーを設定し、[次へ]をクリックする。



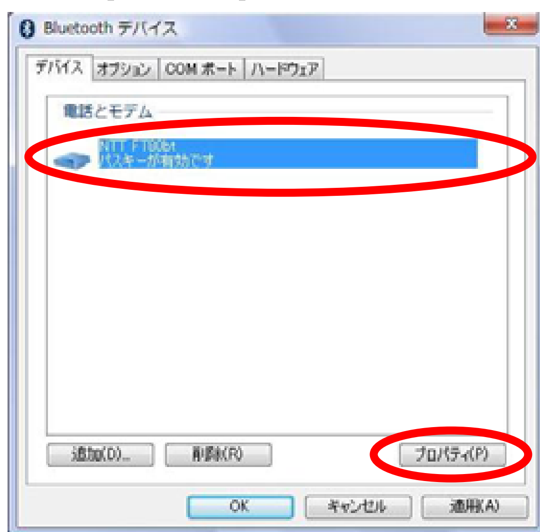
34. FT80bt 本体に「トウロクカンリョウ」が表示されるので、ハンドセットを置く。

BT トウロク N01
トウロクカンリョウ

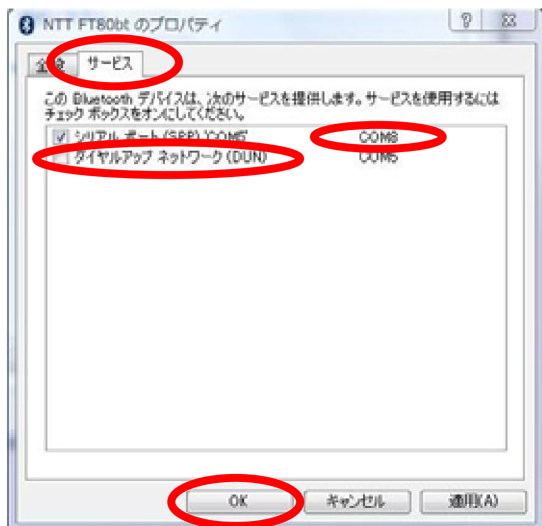
35. [完了]をクリックする。



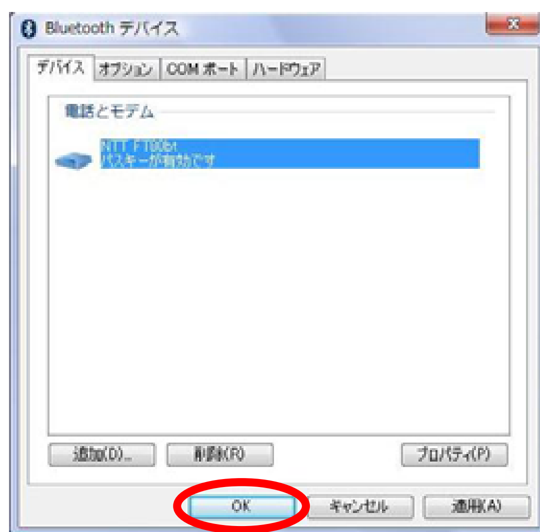
36．「Bluetooth デバイス」画面の「NTT FT80bt」を選択し、[プロパティ]をクリックする。



37．「サービス」タブの[ダイヤルアップ ネットワーク(DUN)]のチェックを外し、[シリアル ポート(SPP)]の COM ポート番号をメモに残しておき、[ＯＫ]をクリックする。



38．[Bluetooth デバイス]画面の[ＯＫ]をクリックする。

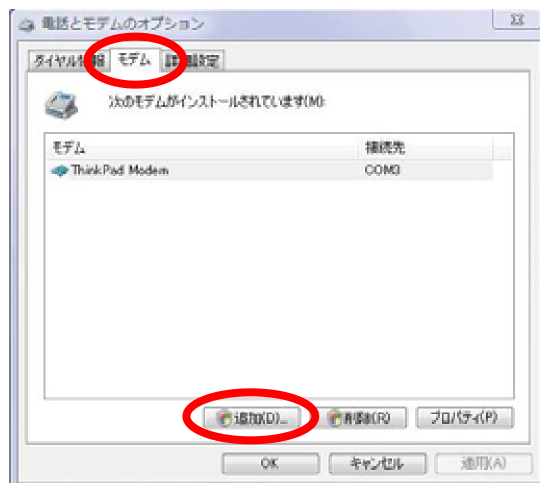


39．Windows の[スタート]ボタン→[コントロールパネル]→[クラシック表示]の順にクリックする。

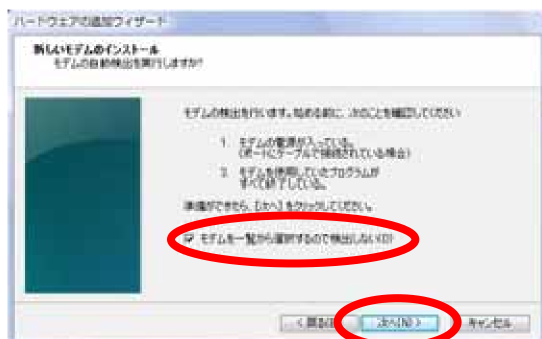
コントロールパネルが表示されます。

40．「電話とモデムのオプション」をダブルクリックする。

41．「モデム」タブの[追加]をクリックする。



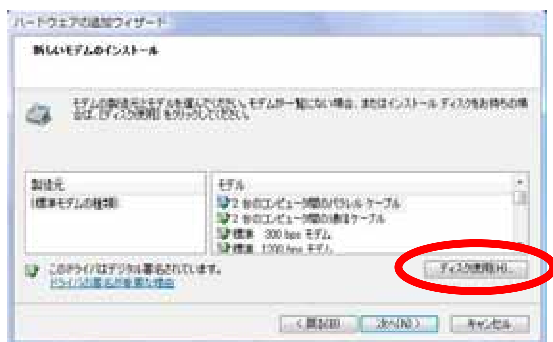
42．[モデムを一覧から選択するので検出しない]をチェックし、[次へ]をクリックする。



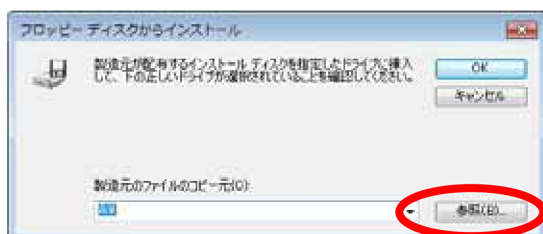
43.パソコンの CD-ROM ドライブへ本商品の付属 CD-ROM をセットする。

CD-ROM の案内ページが表示された場合は、[END]をクリックし、CD-ROM の案内ページを閉じます。

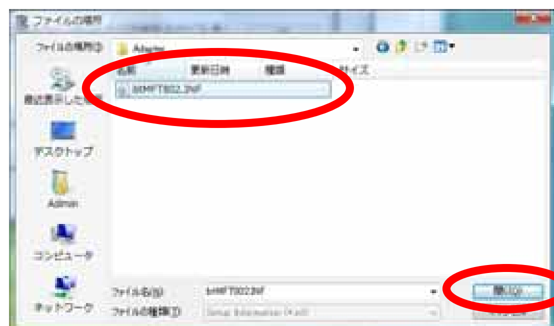
44．[ディスク使用]をクリックする。



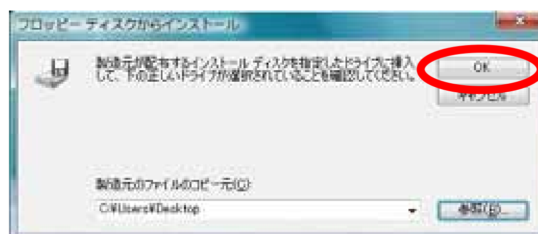
45．[参照]をクリックする。



46.付属 CD-ROM の Adapter フォルダ内にある『btMFT802.INF』ファイル選択し、[開く]をクリックする。



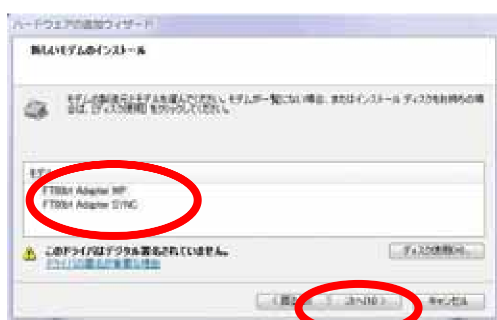
47．[ＯＫ]をクリックする。



48．「FT80bt Adapter SYNC」または「FT80bt Adapter MP」を選択し、[次へ]をクリックする。

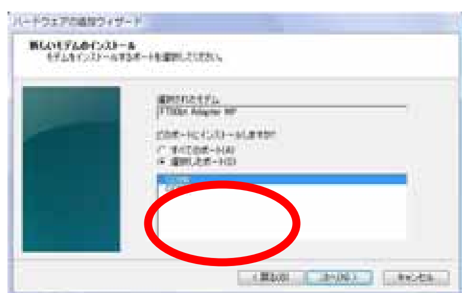
- 同期 64 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき「FT80bt Adapter SYNC」
- ＭＰ128 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき「FT80bt Adapter MP」

Version1.00 の付属 CD-ROM をご利用の場合は、以降、"FT80bt Adapter"を"INS メイト FT80bt"に読み替えて、設定してください。



> **《ご注意》**
> 同一のパソコンに「FT80bt Adapter SYNC」と「FT80bt Adapter MP」のモデムを同時に作成しないでください。正常に通信できなくなることがあります。
> ご利用になるモデムのみを作成してください。

49．「選択したポート」のラジオボタンがチェックされていることを確認後、P.8 手順 37 でメモに残しておいた COM ポート番号を選択し、[次へ]をクリックする。



50．[完了]をクリックし、インストールを完了する。



51．選択したモデム定義ファイルが追加されていることを確認し、[ＯＫ]をクリックする。



1.3　インターネット接続の設定

◆ダイヤルアップ接続アイコンの作成◆

プロバイダにダイヤルアップ接続するためのアイコンを作成します。なお、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

Ethernetインターフェースを搭載したパソコンの場合、手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。
その場合は、P.13の手順《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》でダイヤルアップ接続アイコンを作成してください。

1. Windowsの[スタート]ボタン→[コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

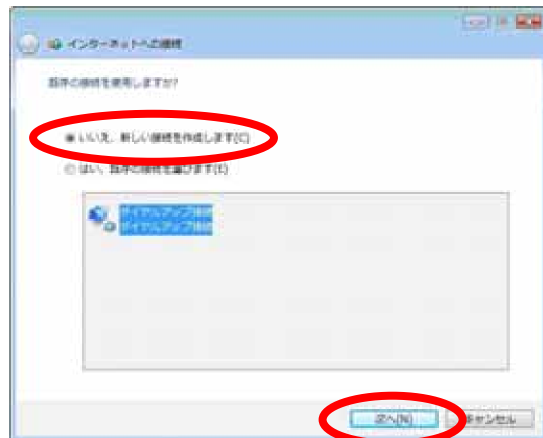
2. [インターネットへの接続]をクリックする。



「インターネットへの接続」画面が表示されます。

> **《ご注意》**
> クラシック表示になっている場合は、[コントロールパネルホーム]をクリックし、表示形式を切り替えてください。

3. 既に接続アイコンが存在する場合は、「既存の接続を使用しますか？」画面が表示されるので、[いいえ、新しい接続を作成します]を選択し、[次へ]をクリックする。



接続アイコンが存在しない場合は、画面は表示されません。

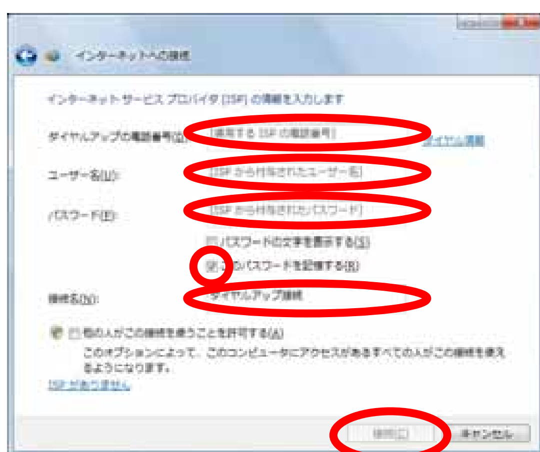
4. [ダイヤルアップ]をクリックする。



> **《ご注意》**
> 「どのモデムを使用しますか」画面が表示されたときは「FT80bt Adapter MP」（MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続の場合）
> または「FT80bt Adapter SYNC」（同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続の場合）を選択します。

5.［ダイヤルアップの電話番号］、［ユーザー名］、［パスワード］、［接続名］を入力し、［このパスワードを記憶する］にチェックし、［接続］をクリックする。

フレッツ・ＩＳＤＮサービスをご契約いただいている方は［ダイヤルアップの電話番号］欄に“１４９２”と入力してください。



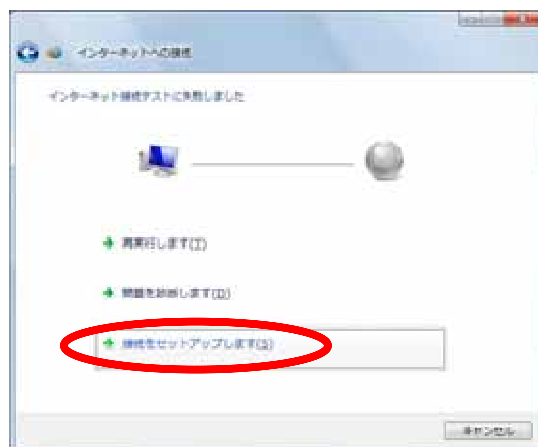
接続テストが行われます。

6. 接続テスト結果を確認する。

● 接続テストに成功の場合、［閉じる］をクリックして、手順 7 に進みます。



● 接続テストに失敗の場合、「接続をセットアップします」を選択し、［閉じる］をクリックして、次ページの手順《接続テストが失敗した場合》を行ってください。



7. 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されるので、ご利用の環境をクリックする。



「ネットワークの場所の設定」画面は、お使いのパソコンによっては、表示されない場合があります。表示されない場合は、次の手順へお進みください。

8.［閉じる］をクリックする。

9. インターネットへの接続を切断するときには、タスクトレイの「ダイヤルアップ接続アイコン」を右クリックし、[切断]の中から該当する接続先をクリックする。

回線が切断されます。

《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》

Ethernet インターフェースを搭載したパソコンの場合、P.11 手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、次の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成し、接続テストを行ってください。

1. Windows の[スタート]ボタン→［コントロールパネル］→[ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]→[接続またはネットワークのセットアップ]の順にクリックする。
2. [ダイヤルアップ接続をセットアップします]を選択して、[次へ]をクリックする。

P.12 手順5へ進んでください。

※P.12 手順5の画面で[接続]ではなく[作成]が表示された場合は ［ダイヤルアップの電話番号］、［ユーザー名］、［パスワード］を入力して、[作成]をクリックし、次項の《接続テストが失敗した場合》 へ進んでください。

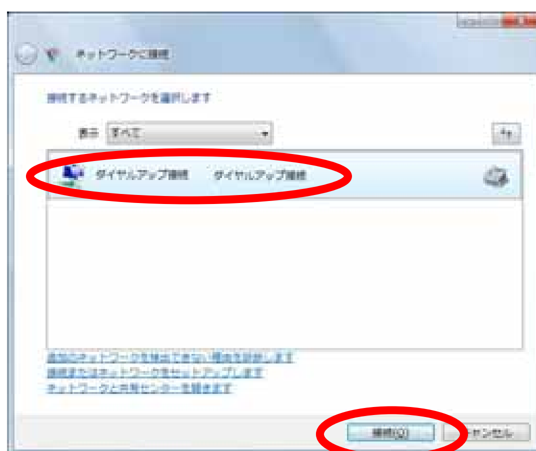
《接続テストが失敗した場合》

以下の手順を行ってください。

1. Windows の[スタート]ボタン→[接続先]をクリックする。

「ネットワークに接続」画面が表示されます。

2. 設定した接続名を選択し、[接続]をクリックする。



「ダイヤルアップ接続へ接続」画面が表示されます。

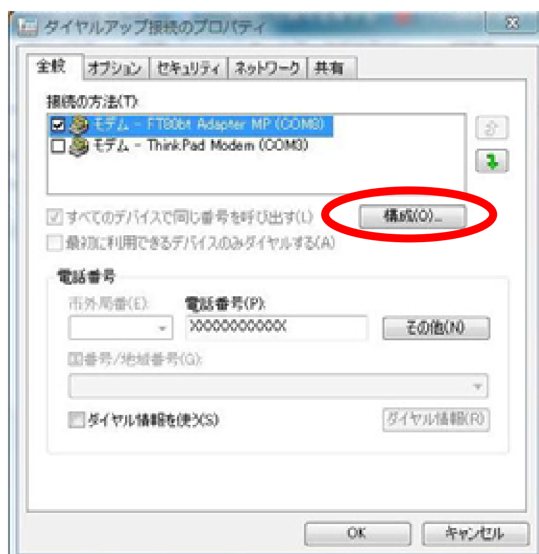
上記画面は、例として接続名を「ダイヤルアップ接続」で、ダイヤルアップ接続アイコンを作成した場合の画面です。

3. ［ユーザー名］、［パスワード］、［ダイヤル］の各内容が正しいことを確認し、［プロパティ］をクリックする。



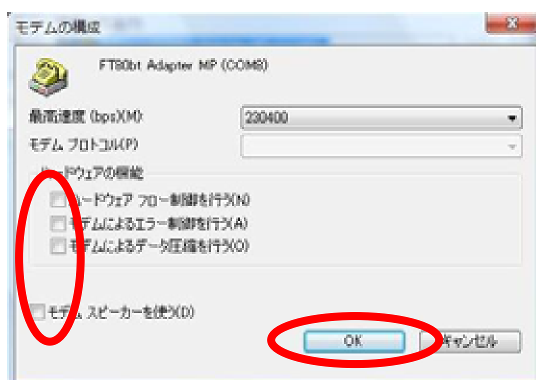
「ダイヤルアップ接続 プロパティ」画面が表示されます。

4. ［構成］をクリックする。

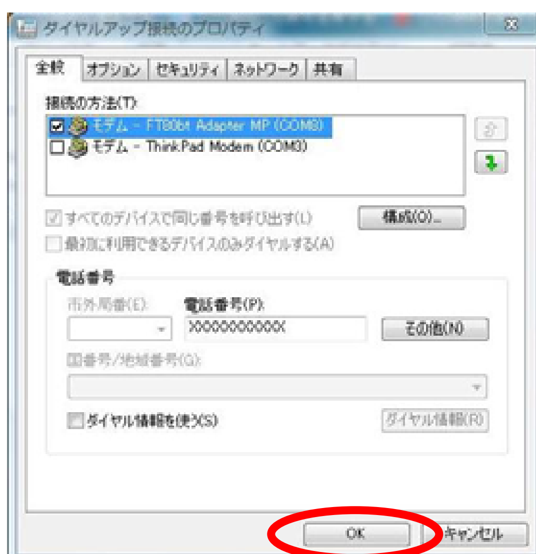


「モデムの構成」画面が表示されます。

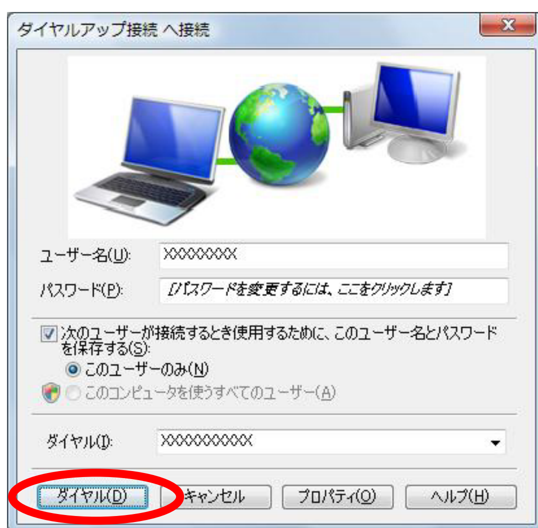
5. 「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、［ＯＫ］をクリックする。



6. 「ダイヤルアップ接続プロパティ」画面で［ＯＫ］ボタンをクリックする。



7. [ダイヤル]をクリックし、再度接続テストを行う。



接続テスト成功の場合、[閉じる]をクリックして、P.12 手順 7 に進みます。

◆TCP/IP の設定◆

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバーの情報を設定します。プロバイダから通知された DNS(ドメインネームシステム)サーバーなどの情報が必要です。

1. Windows の[スタート]ボタン→[コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

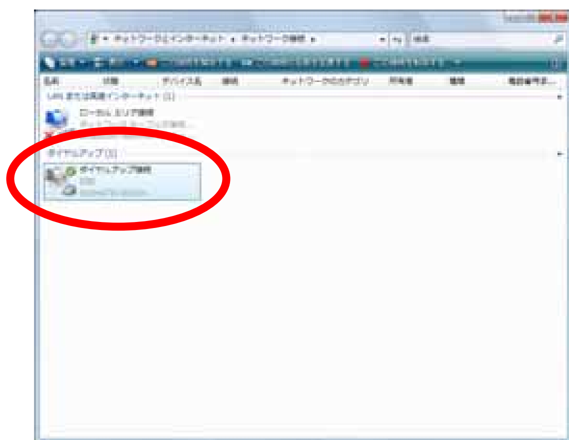
2. 「ネットワーク状態とタスクの表示」をクリックする。

《ご注意》
クラシック表示になっている場合は、[コントロールパネルホーム]をクリックし、表示形式を切り替えてください。

3. 「ネットワーク接続の管理」をクリックする。



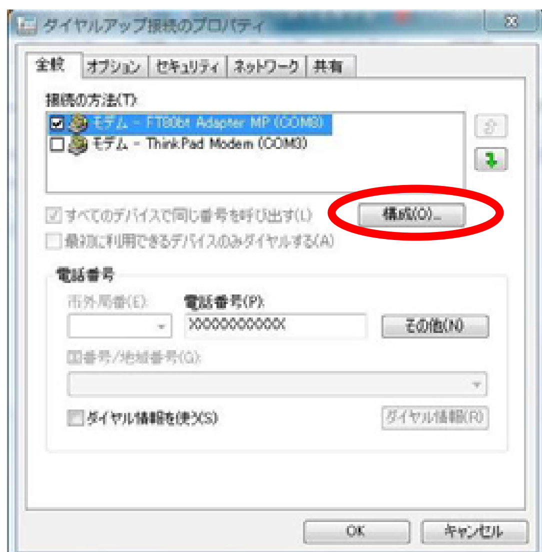
4. 「ダイヤルアップ」で作成した接続名にマウスカーソルをあて、マウスの右ボタンで[プロパティ]をクリックする。



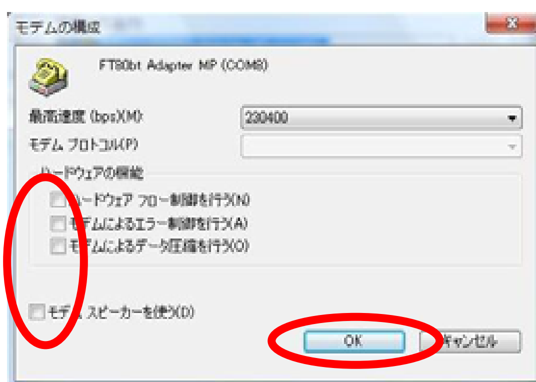
[ダイヤルアップ接続のプロパティ]画面が表示されます。

上記画面は、例として接続名を「ダイヤルアップ接続」で、ダイヤルアップ接続アイコンを作成した場合の画面です。

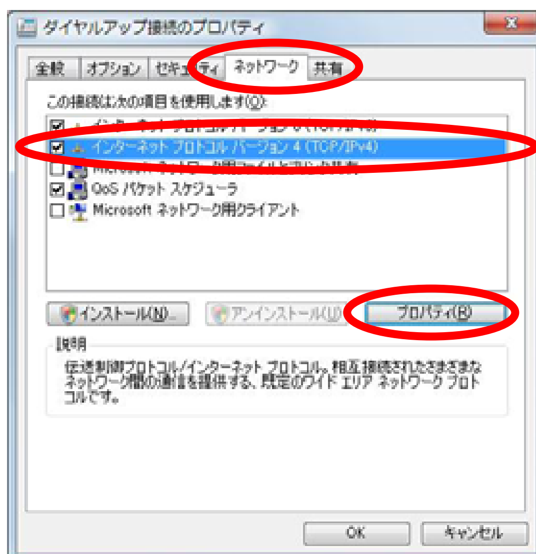
5. [構成]をクリックする。



6. 「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、[ＯＫ]をクリックする。



7. 「ネットワーク」のタブを選択し、「インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックする。

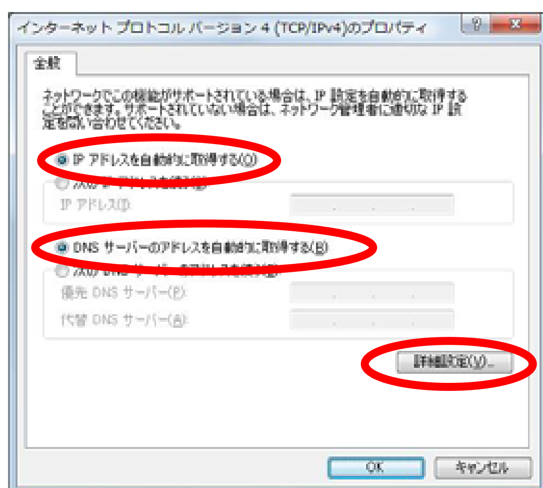


[インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面が表示されます。

8. 「IP アドレスを自動的に取得する」がチェックされていることを確認し、DNS サーバーを設定する。

DNS サーバーから自動的に取得する場合は「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックしてください。

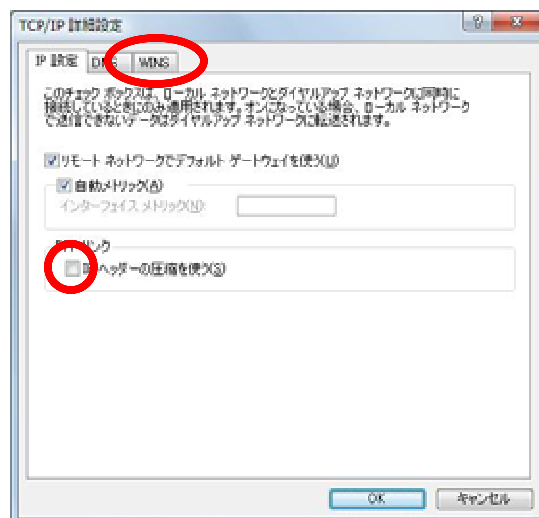
プロバイダから DNS サーバーを指定されている場合は、「次の DNS サーバーのアドレスを使う」をチェックし、指定の DNS サーバーの IP アドレスを入力してください。



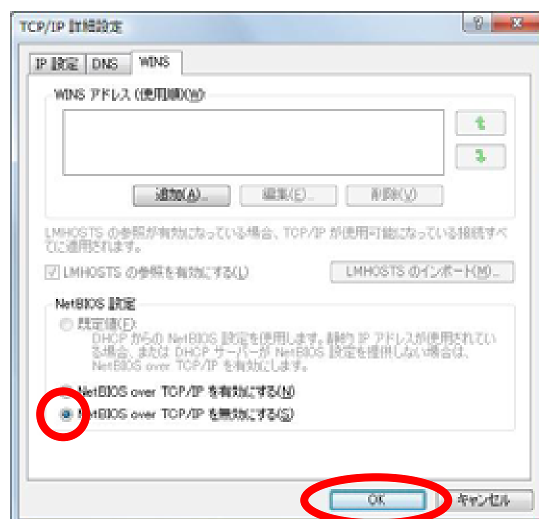
9. [詳細設定]をクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されます。

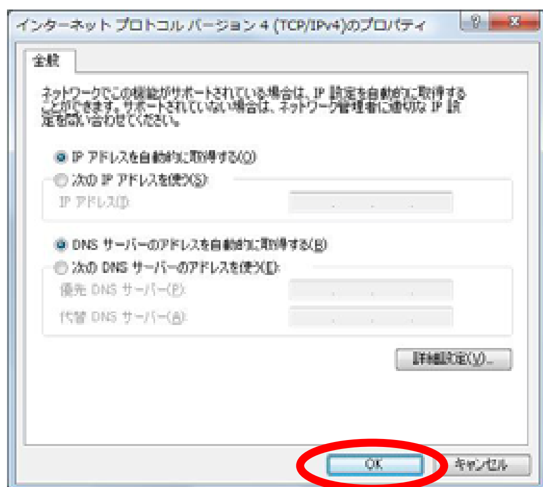
10. [IP ヘッダーの圧縮を使う]のチェックを外し、[WINS]タブをクリックする。



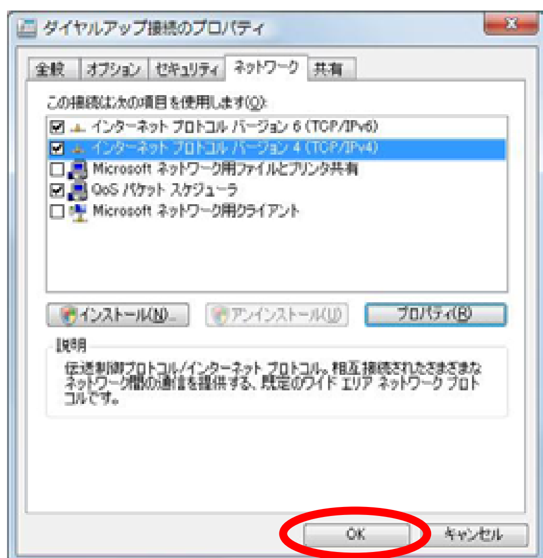
11. [NetBIOS over TCP/IP を無効にする]をチェックし、[ＯＫ]をクリックする。



12. 「インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面で[ＯＫ]をクリックする。



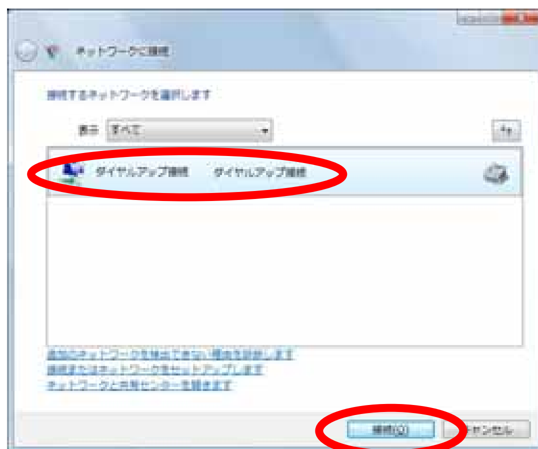
13. 「ダイヤルアップ接続先プロパティ」画面で[ＯＫ]をクリックする。



1.4 インターネットへの接続

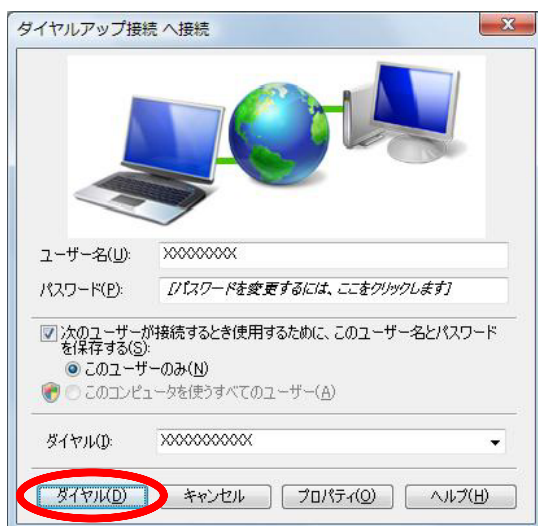
プロバイダのサーバーに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

1. Windowsの[スタート]ボタン→[接続先]をクリックし、作成された[ダイヤルアップ接続]アイコンを選択し、[接続]をクリックする。



[ダイヤルアップ接続へ接続]画面が表示されます。

2．[ダイヤル]をクリックする。



アクセスポイントにダイヤルされます。

「ユーザー名」と「パスワード」が確認され、インターネットへの接続が完了すると、パソコン画面右下のタスクトレイに「ダイヤルアップ接続アイコン」が表示されます。

お使いのパソコンによってはタスクトレイのアイコン表示が使用不可(×マーク)から使用可(×マークが消えます)に変わります。

3．電子メールソフトや WWW ブラウザなどのアプリケーションを起動する。

この状態で、さまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。

4．インターネットへの接続を切断するときには、タスクトレイの「ダイヤルアップ接続アイコン」を右クリックし、「切断」の中から該当する接続先をクリックする。

回線が切断されます。

2. Windows®XP から Windows Vista®へアップグレードするパソコンでご利用の場合

2.1 お使いになる前に

Windows®XP からWindows Vista®へアップグレードするパソコンで本商品をご使用になる場合には、下記の手順で設定を行ってください。

お使いのパソコンによっては、Windows®XP または Windows Vista®で表示される画面が、下記で説明している画面と異なることがあります。

◆作業手順◆

① Windows®XP でインストールされているドライバを確認する。

② 現在ご使用中のドライバをアンインストールする。

③ 現在ご使用中のユーティリティをアンインストールする。

④ Windows Vista®へアップグレードする。

⑤ FT80btアダプタをインストールする。

⑥ インターネット接続の設定を行う。

2.2 アップグレード前にやっておくこと

2.2.1 インストールされているドライバの確認

FT80bt アダプタを Windows®XP でご使用する際にインストールされたドライバは、インストール方法の違いによって異なっているため、それぞれのドライバ毎にアンインストール方法も異なります。Windows®XP でインストールされているドライバを確認し、そのドライバにあったアンインストールを行います。

1. Windowsの[スタート]ボタン→[コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

2. [パフォーマンスとメンテナンス] → [システム] →[ハードウェア]タブ→ [デバイスマネージャ] の順にクリックする。

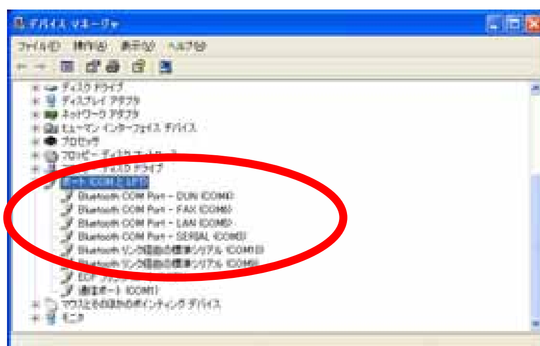
デバイスマネージャが表示されます。

《ご注意》
クラシック表示になっている場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックし、表示形式を切り替えてください。

3. 「ポート(COM と LPT)」左側の「+」アイコンをクリックし、インストールされているドライバの確認を行う。

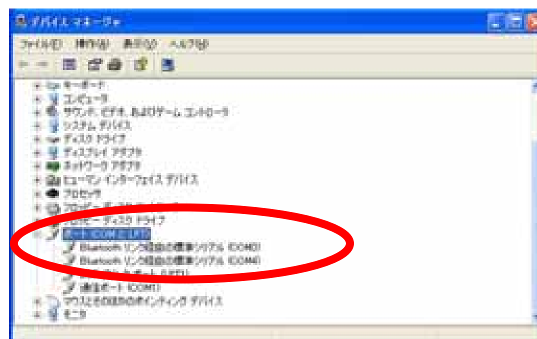
デバイスマネージャを参照し、インストールされているドライバの確認を行います。

① 「Bluetooth COM Port -」が表示されている場合



「Bluetooth COM Port -」が表示されている場合は、FT80bt アダプタ接続ユーティリティを使用して USB ドライバをインストールしています。
P.22 「2.2.2.1 FT80bt アダプタ接続ユーティリティを使用してインストールした場合」の手順にて、ドライバのアンインストールを行ってください。

② 「Bluetooth COM Port -」が表示されていない場合



「Bluetooth COM Port -」が表示されていない場合は、『FT80btADP.inf』を使用して USB ドライバをインストールしています。
P.23 「2.2.2.2 『FT80btADP.inf』を使用して USB ドライバをインストールした場合」の手順にて、ドライバのアンインストールを行ってください。

2.2.2 ドライバのアンインストール

Windows®XP で本商品をお使いの場合には、Windows Vista® へアップグレードする前に既存のドライバをアンインストールする必要があります。

2.2.2.1 FT80bt アダプタ接続ユーティリティを使用してインストールした場合

Windows®XPで、FT80btアダプタ接続ユーティリティ（FT80bt Adapter Setup.exe）を使用してUSBドライバをインストールした場合、本手順に従いUSBドライバを削除する必要があります。

◆ドライバのアンインストール◆

1. あらかじめ『uninst.bat』ファイルをダウンロードし、参照可能な場所に保存する。

2. パソコンから FT80bt アダプタを外しておく。

3. Windowsの[スタート]ボタン→[コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

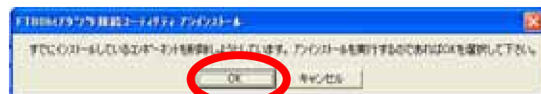
4. [プログラムの追加と削除]をクリックする。

> **《ご注意》**
> クラシック表示になっている場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックし、表示形式を切り替えてください。

5. 「FT80bt ｱﾀﾞﾌﾟﾀ接続ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ」を選択し、[変更と削除]をクリックする。

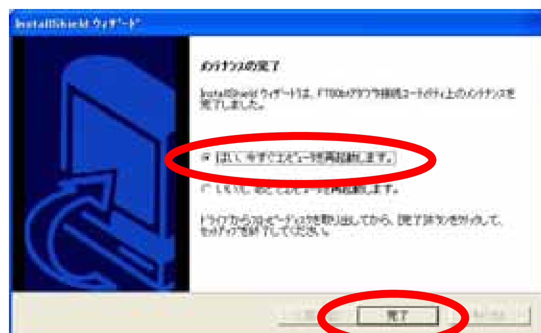


6. [ＯＫ]をクリックする。

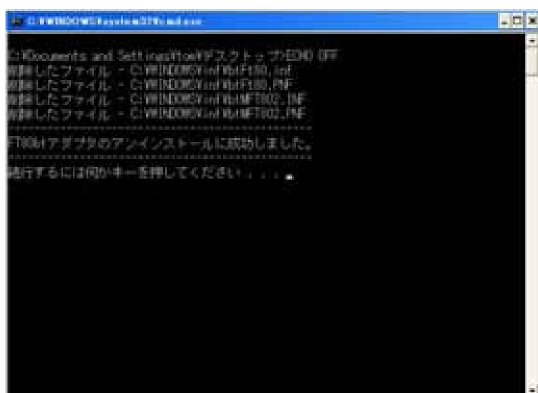


7. アンインストール実行中に「共有ファイルの検出」の画面が表示された場合は、[はい]を選択し、「ロックされたファイルの検出」の画面が表示された場合は、[再起動]を選択する。

8. [はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し、[完了]をクリックする。



9．再起動後に、あらかじめダウンロードしておいた『uninst.bat』ファイルをダブルクリックする。



10．Enterキーを押下する。

アンインストールが終了します。

2.2.2.2『FT80btADP.inf』を使用して USB ドライバをインストールした場合

Windows®XP Service Pack2用のFT80btアダプタ設定情報ファイル（FT80btADP.inf）を使用してUSBドライバをインストールした場合、本手順に従いUSBドライバを削除する必要があります。

◆ドライバのアンインストール◆

1．あらかじめ『uninst.bat』ファイルをダウンロードし、参照可能な場所に保存する。

2．パソコンに FT80bt アダプタを接続しておく。

3．Windowsの[スタート]ボタン→[コントロールパネル]の順にクリックする。

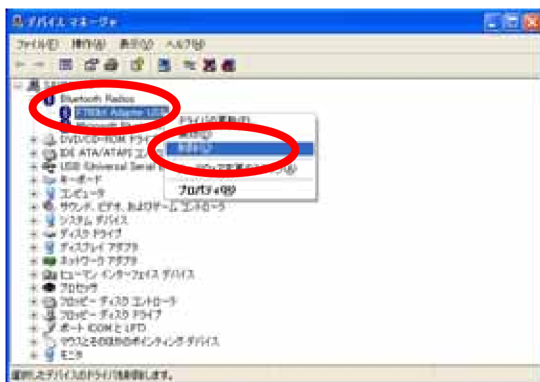
コントロールパネルが表示されます。

4．［パフォーマンスとメンテナンス］→［システム］→[ハードウェア]タブ→［デバイスマネージャ］の順にクリックする。

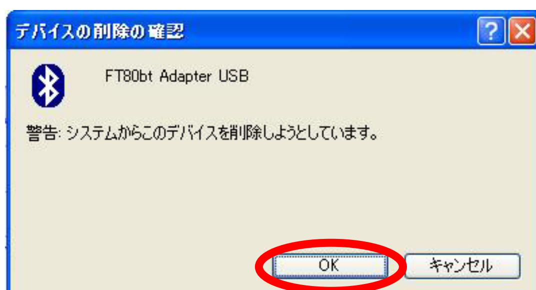
デバイスマネージャが表示されます。

> **《ご注意》**
> クラシック表示になっている場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックし、表示形式を切り替えてください。

5. 「Bluetooth Radios」左側の「＋」アイコンをクリックし、「FT80bt Adapter USB」にマウスカーソルをあて、マウスの右ボタンで[削除]をクリックする。



6. [ＯＫ]をクリックする。

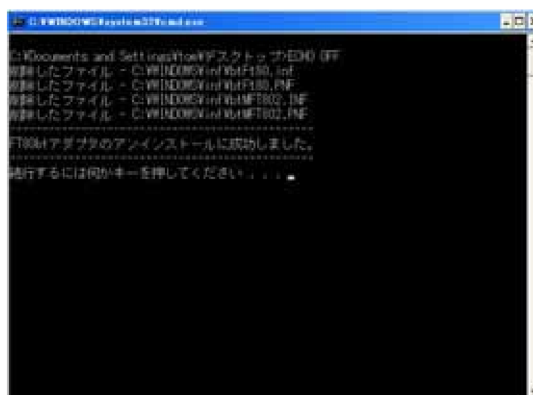


7. パソコンから FT80bt アダプタを取り外す。

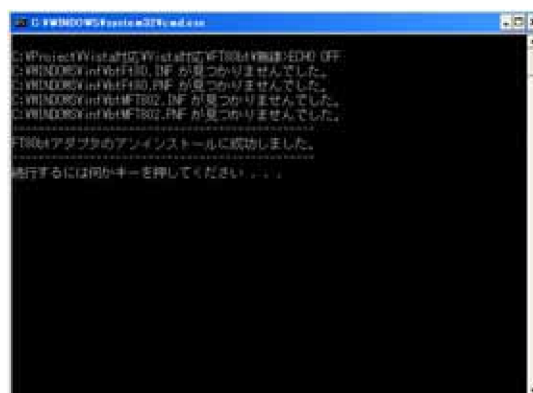
8. あらかじめダウンロードしておいた『uninst.bat』ファイルをダブルクリックする。

表示される画面が以下に示す２パターンのうち、どちらかが表示されます。

① １パターン目



② ２パターン目



9. Enterキーを押下する。

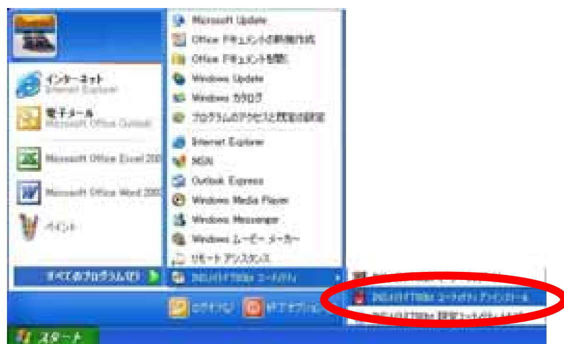
アンインストールが終了します。

2.2.3 ユーティリティのアンインストール

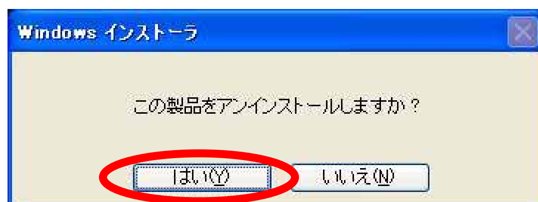
Windows®XP で、[INS メイト FT80bt ユーティリティ]をお使いの場合は、アンインストールします。

◆アンインストール◆

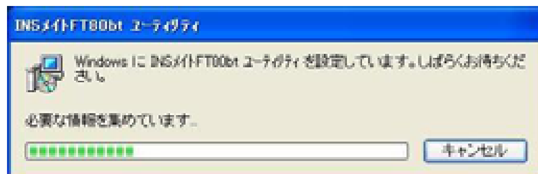
1. Windowsの[スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[INSﾒｲﾄFT80bt ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ]→[INSﾒｲﾄFT80bt ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ ｱﾝｲﾝｽﾄｰﾙ]をクリックする。



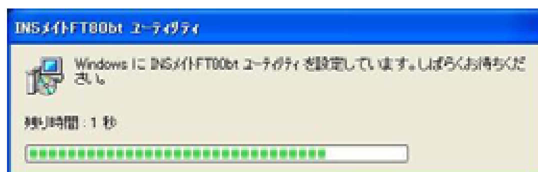
2. [はい]をクリックする。



ユーティリティのアンインストールが行われます。下記にアンインストール実行時のイメージを示します。



↓



2.3 Windows Vista®へのアップグレード

Windows®XP から Windows Vista®へのアップグレードを行います。

アップグレード作業は、Windows Vista®に付属の取扱説明書にしたがってください。

2.4. アップグレード後にやること

《ご注意》

Windows Vista®をご利用の際、ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

2.4.1 FT80bt アダプタのインストール

P.3 「1.2 FT80bt アダプタのインストール」を参照してください。

2.4.2 インターネット接続の設定

P.11 「1.3 インターネット接続の設定」を参照してください。

2.4.3 インターネットへの接続

P.18 「1.4 インターネットへの接続」を参照してください。